社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和02年03月31日

計画の名称	災害に強い下水道事業（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	平成２８年度　～　平成３１年度　(4年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	広島市		
計画の目標	巨大地震、津波、大雨などの大災害に備え、下水道施設の地震対策、浸水対策を図り、安全で安心なまちをつくる。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	10,900	A	10,900	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H29末)	(H31末)
1	①地震、津波に対して対策が必要と判定された管理棟の耐震化実施率を増加させる。			
	①耐地震、耐津波対策実施率 地震、津波に対して対策を講じた管理棟／対策が必要と判定された管理棟（5施設）	0%	20%	80%
2	②耐震化が必要と判定された管路延長に対する耐震化実施率を増加させる。			
	②老朽管路の耐震化実施率 耐震化実施延長（m）／耐震化が必要と判定された管路延長（6,800m）	0%	100%	100%
3	③マンホールの浮上抑制により交通機能を確保する。			
	③マンホールの浮上抑制率 浮上抑制実施数（箇所）／浮上抑制対策必要数（37箇所）	0%	0%	100%
4	④浸水常襲地区における床上・床下浸水解消面積の割合を増加させる。			
	④床上・床下浸水面積解消率 事業実施による床上・床下浸水解消面積（ha）／深刻な浸水被害が発生している地区（2,000ha）	30%	37%	45%
5	⑤浸水想定区域図が未作成の地区に対する作成割合を増加させる。			
	⑤浸水想定区域図作成率 作成完了地区数（地区）／作成必要地区数（25地区）	40%	60%	75%
6	⑥雨水ポンプ場で改築が必要と判定された主要設備数に対する改築実施率を増加させる。			
	⑥雨水ポンプ場の主要設備改築実施率 改築実施設備数（箇所）／耐用年数を大きく経過している改築が必要と判定された主要設備数（50箇所）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	R02	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	広島市	直接	広島市	終末処理場	改築	水資源再生センター耐震化事業（西部水資源再生センター管理棟ほか4箇所）	耐震補強工事（4処理区）、耐震、耐津波診断（3処理区）、耐震化実施設計（3処理区）	広島市	■	■	■	■		850		－
	A07-002	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠（合流）	改築	下水道管きょ耐震化事業（中区ほか3区）	L＝6,800m	広島市	■	■				1,310		－
	A07-003	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠（合流）	改築	下水道管きょ耐震化事業（南区）	マンホールの浮上抑制　37箇所	広島市			■	■		30		－
	A07-004	下水道	一般	広島市	直接	広島市	ポンプ場	新設	雨水ポンプ場整備事業（新宇品ポンプ場ほか1箇所）	放流渠　Ｌ＝350m、ポンプ設備　一式	広島市			■	■		2,200		－
	A07-005	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠（雨水）	新設	雨水幹線整備事業（旭町2号幹線ほか13路線）	貯留管等　Ｌ＝2,400m	広島市			■	■		4,800		－
	A07-006	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠（雨水）	新設	浸水想定区域図作成事業（中区ほか7区）	浸水想定シミュレーション	広島市			■	■		110		－

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	R02	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	広島市	直接	広島市	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場改築事業（吉見ポンプ場ほか19箇所）	機械設備、電気設備　一式	広島市			■	■		1,600		策定済
		長寿命、ストック																	
											小計						10,900		
											合計						10,900		

案件番号：

交付金の執行状況

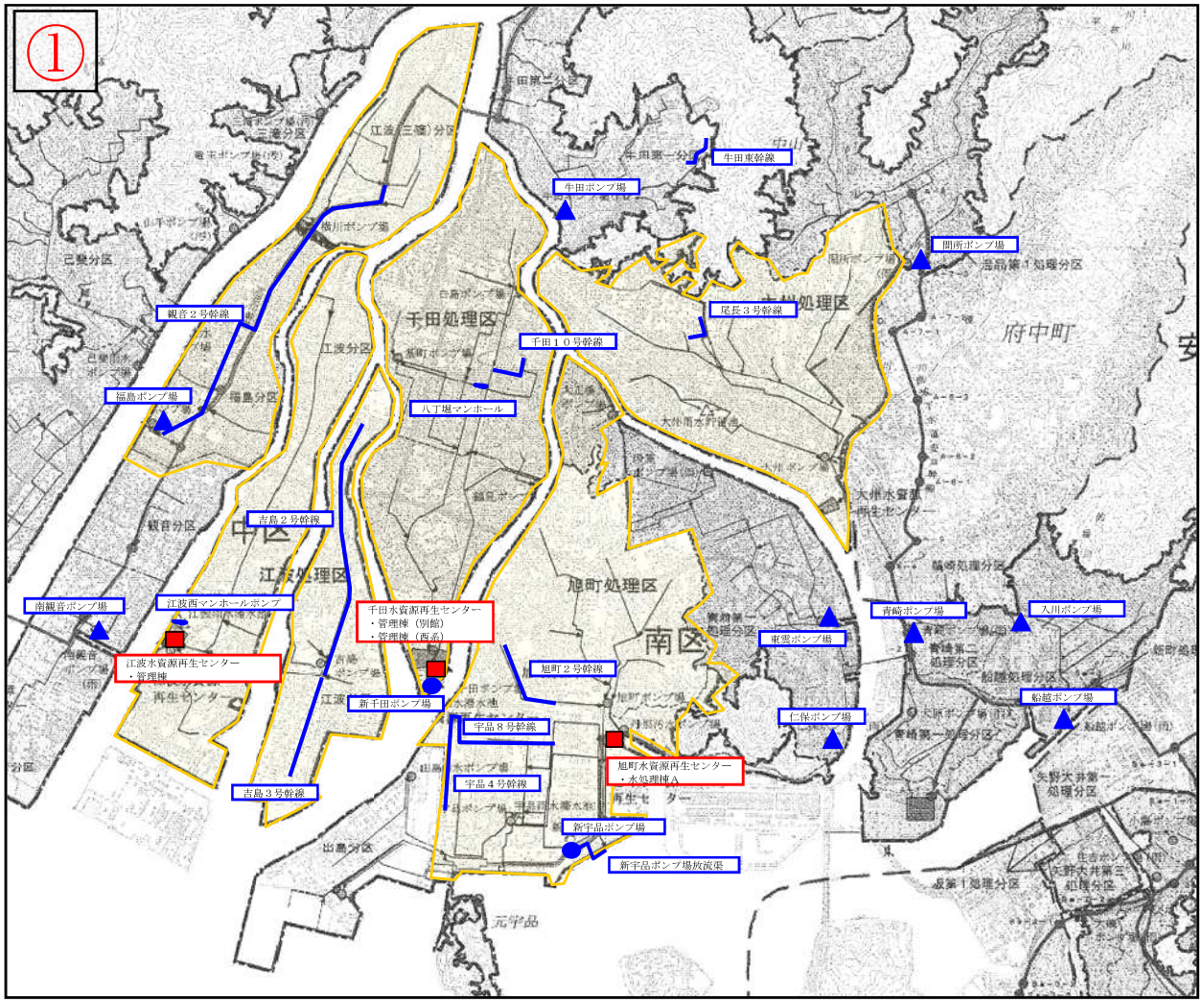
（単位：百万円）

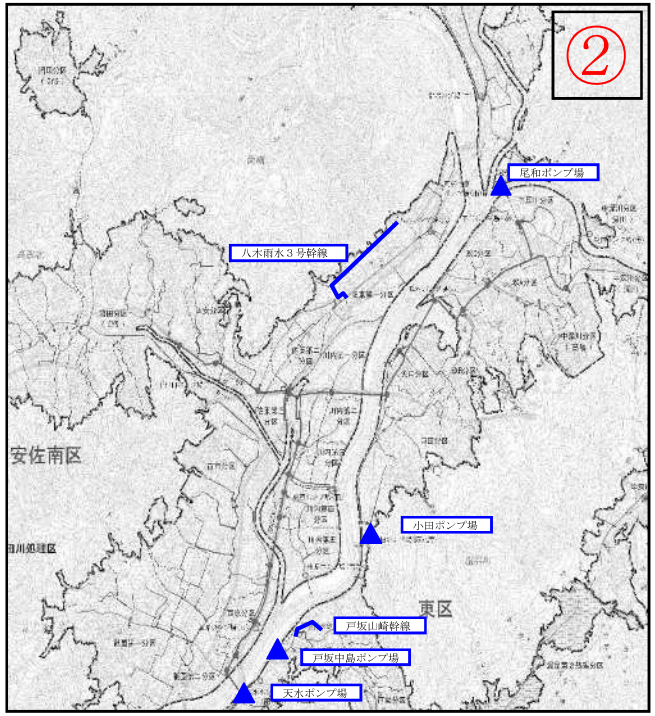
	H28	H29	H30	H31	
配分額（a）	370	552	1,335	2,102	
計画別流用増△減額（b）	0	100	711	82	
交付額（c=a+b）	370	652	2,046	2,184	
前年度からの繰越額（d）	291	345	447	1,716	
支払済額（e）	316	550	777	2,071	
翌年度繰越額（f）	345	447	1,716	1,829	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))％	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10％を超えている場合その理由					

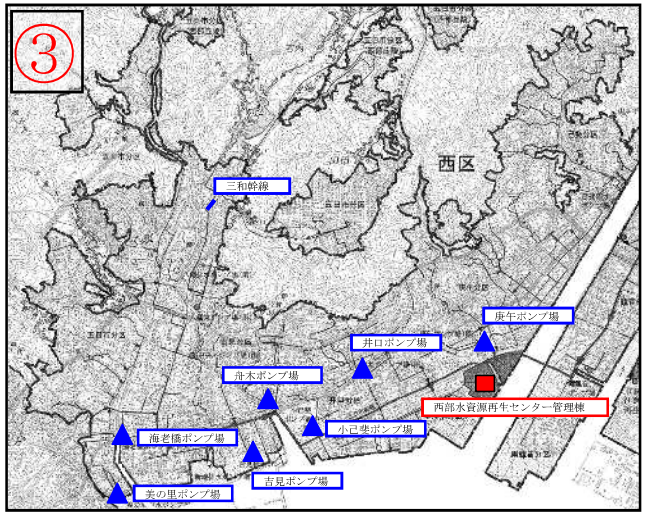
案件番号：

計画の名称	災害に強い下水道事業（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	平成28年度　～　平成31年度　（4年間）	交付対象	広島市

■	A1-1　下水道施設耐震化・耐津波化事業	
□	A1-2、A1-3　下水道管きょ耐震化事業	
●	A1-4　雨水ポンプ場整備事業	
▬	A1-5　雨水幹線整備事業	
▭	A1-6　浸水想定区域図作成	
▲	A1-7　雨水ポンプ場改築事業	
▭	公共下水道認可区域 本事業はすべて認可区域内において実施する。	







事前評価チェックシート

計画の名称： 災害に強い下水道事業（防災・安全）（重点計画）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I.　目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II.　計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II.　計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	○
II.　計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
II.　計画の効果・効率性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
II.　計画の効果・効率性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

案件番号 :0000078240